

授 業 科 目		開講年次等	必修・選択の別	担当責任者
科 目 名 (コース名)	人体機能学概論 I	1 年前期	必修	挾間 章博
細目又はテーマ (ユニット名)				

### 概要／方針等

このコースは、専門課程に入れば必然的に各学問領域の知識を分析的に学ばなければならなくなる前に、人間や人体というものを全体として俯瞰するために置かれている。特に、生体の機能を学ぶ学問としての生理学の入門的な意味合いがある。コースの前半では、人間の特徴としての「こころ」の仕組みを理解し、「人間理解」についての学ぶことを目的とする。特に脳科学、精神医学、心理学の知見から医学に結びつくような知見について理解を深める。後半では、生体の働きの様々な側面を概観し、さらに血圧測定や救急蘇生法の実習によりそれらを実感する。

### 学 習 目 標

- 一般目標
- ① 人間のこころと行動の関連について理解し、本格的な医学を学ぶ前の「人間理解」に役立てる。
  - ② 脳の働きについて、その仕組みを理解する。
  - ③ 生命現象の観察方法と考察方法を理解する。
- 行動目標
- ① 精神の正常と異常を理解する。
  - ② 脳科学の代表的な知見から人の「こころ」の仕組みを知る。
  - ③ 精神医学・心理学のこれまでの研究から「こころ」について知る。
  - ④ 生理学的な方法論について理解する。
  - ⑤ 生体における呼吸・循環機能を理解する。
  - ⑥ 救急の基本手段が出来るようにする。

### テ キ ス ト

特に指定しない。

### 参 考 書

特に指定しない。

### 評 価 方 法

出席状況・学習態度・レポート内容により総合的に判定される。

### そ の 他 (メッセージ等)

## 授業計画

回数	月	日	曜日	時限	項目	内容(キーワード等)	担当者
1	5	9	月	Ⅳ	脳とこころの働き1	「こころ」の仕組みの理解	高橋・本谷
2	5	16	月	Ⅳ	脳とこころの働き2	人類と狂気	丹羽 真一
3	5	23	月	Ⅳ	脳とこころの働き3	「こころ」の仕組みの理解	高橋・本谷
4	5	30	月	Ⅳ	脳とこころの働き5	脳神経系の理解	宇川 義一
5	6	6	月	Ⅳ	脳とこころの働き6	「こころ」の仕組みの理解	高橋・本谷
6	6	13	月	Ⅳ	脳とこころの働き7	脳機能の理解	小山 純正
7	6	20	月	Ⅳ	生理学とは何か	生命を現象から理解する	挾間 章博
8	6	27	月	Ⅳ	生体での物質移動の仕組み	生体における物質輸送現象の理解	小林 大輔
9	7	4	月	Ⅳ	呼吸の仕組み	生体における呼吸機能の理解	三宅 将生
10	7	11	月	Ⅳ	体液循環の仕組み	生体における循環機能の理解	勝田新一郎
11	7	25	月	Ⅳ	栄養素吸収の仕組み	生体における消化吸収機能の理解	挾間 章博
12	8	29	月	Ⅳ	生体機能の観察	血圧測定【実習】	挾間 章博
13	9	5	月	Ⅳ	生命危機への対応	心肺蘇生法【実習】	田勢長一郎
14	9	12	月	Ⅳ	新しい生命科学の方法	生体から分子へ、そして分子から生体へ	挾間 章博

## 担当教員一覧

教員氏名	職	所 属	備 考
挾間 章博	教 授	細胞統合生理学講座	
勝田 新一郎	准 教 授	細胞統合生理学講座	
三宅 将生	助 教	細胞統合生理学講座	
小林 大輔	助 教	細胞統合生理学講座	
丹羽 真一	教 授	神経精神医学講座	
高橋 高人	助 教	神経精神医学講座	
本谷 亮	助 手	医療人育成支援センター	
田勢 長一郎	教 授	救急医学講座	
小山 純正	教 授	福島大学共生システム理工学類	非常勤講師